

新年のごあいさつ



会 頭 石原勝成

会員の皆さん、明けましておめでとございます。2004年の新春を清々しくお迎えになられた事と思います。昨年は、安城商工会議所の事業・運営に暖かいご理解とご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は当商工会議所創立50周年を迎え、多くの意義ある記念事業を展開してまいりました。これも皆様方のご協力とご支援の賜と感謝申し上げます。

又、当面の課題の一つは、街中の活性化で活力を取り戻すこととであります。幸い若い商業者の皆さんが中心となり、商工会議所、安城市を始め各種の市民団体、高等学校を巻き込んだ「まちづくりAnjo」で「サンスフエスティバル」等各種のソフト事業を行ってまいりました。商工会議所としましては、その一つとして将来のハード事業を見据えたまちづくり機関「TMO」を昨年5月に立ち上げました。

所で、この大きな節目を契機に心新たに、ニーズにあった有意義な事業の推進を図ってまいりたいと存じます。

終わりにあたり、今後とも商工会議所の運営につきまして、ご意見、ご提案を頂きますようお願い申し上げます。本年が会員の皆様方にとりまして実りの多い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



安城市長 神谷 孝

平成16年の輝かしい新春を迎え、安城商工会議所の会員の皆さまのご健勝とご多幸を心からお慶び申し上げます。

日ごろ、安城市の産業振興に多大なるご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、企業収益や設備投資が改善し、不良債権も減少しており、一時期の低迷を脱して回復軌道に乗り始めています。しかし、今回の景気回復は、アメリカ経済とアジア経済の回復により輸出が増加したことに依存するところが大きく、依然として国内では厳しい雇用情勢とデフレ傾向が継続する中、賃金も回復の動きが見られず、個人消費は伸び悩んでいます。さらに、アメリカ経済もイラク問題により財政赤字が拡大するなど決して盤石ではなく、今後の景気は予断を許さない状況にあります。

また、昨年11月に第2次小泉内閣が発足し、年金改革、道路公団民営化、さらに国と地方の財政改革が進められ、三位一

体改革による税源移譲の遅れや1兆円規模の補助金削減などにより、本市においても、一層の厳しい財政運営が求められています。

昨年は、皆様のご理解ご協力により、乳幼児医療の就学前までの無料化拡大と小学校1年生を対象とした少人数学級を実施することができました。また、市民の文化交流の拠点としての市民ギャラリー・埋蔵文化財センターの完成を始め、市営東大道住宅の第1期工事や桜町小学校と安城西中学校の校舎改築工事等の推進も図ることができました。

本年は「安城リニューアブルラン」の重点施策に基づき、引き続き防災対策として追田川と長田川流域の調整池の設置や各小学校校舎耐震補強事業、雇用創出のための明祥地区工業団地整備、子育て支援として児童クラブの建設事業、効率的で質の高い市民サービスの提供を図るISO9001の認証取得事業など市民生活に着目した事業を推進してまいります。

商工会議所の無料相談日

内 容	日	時
商工経営	1月14日	午前10時～午後3時
国金相談	1月15・22日	午前10時～12時
税務相談	1月20日	午後1時～3時
IT相談	1月19・26日	午前10時～午後3時

* 今月の金利情報 *

(12月26日現在)

- ・ 経営改善資金 (マル経) 1.40%
- ・ 国 金 普 通 貸 付 1.70%
- ・ マル 振 (小口) 3 年 1.4%
- (保証料が必要です) 5 年 1.4%

安城市民憲章

※きまりを守り
良い習慣を
育てましょう。

年頭所感

日商會頭 山口信夫



平成16年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

「安城で安全なまちづくり」の実現に向け一層の努力をする所存でございます。

安城商工会議所におかれましては、今後さらに活力に満ちた街づくりと地域社会の発展にご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、限らないご発展と会員の皆さま方のご健勝、ご繁栄を心から祈念申し上げます。まして年頭のごあいさつといたします。



は今年度もゼロ％近辺と予想され、本格的な回復とは言えない状況です。また、昨年11月末に一時国有化を決めた足利銀行の影響の波及も大いに憂慮されるところです。

こうした中、政府筋から聞こえてくる声は、消費税率の引き上げや、年金保険料率の引き上げなど、およそ日々の経営に悪戦苦闘している経営者の意欲を阻喪させる話ばかりです。政府にお願したいことは、景気に明るさの出ている今こそ、デフレ脱却のチャンスととらえ、この数年間は財政・税制・金融のあらゆる手段を有効に講じるとともに一層の規制緩和を進め、

これらを総合的に推進して、内需主導型による持続可能な景気回復にしっかりと道筋を付けることと考えます。われわれとしては、デフレ克服を最優先として経済運営にあたっていたたくさんことを強く望んでいます。

勿論、年金をはじめとする社会保障問題は、国の将来を決める重要な課題であり、長期的な立場での枠組みの検討は速やかに進めるべきですが、その実施は安定的な景気回復の見通しが

立った後であるべきと思います。

日本の企業数の99・7％を占め、雇用の約7割を中小企業が支えています。中小企業と地域経済の再生なくして、日本経済の本格的な回復はありません。

勿論、中小企業も自主自立を旨として全力を傾注していかねければなりません。政府には、是非とも中小企業が本来持っているダイナミズムとバイタリティーをいかに発揮できる環境を整備していただきたいと思っています。日本商工会議所としても、これまで以上に新規創業や若手後継者等が新たな事業展開などに挑戦することを手助けする「第二創業塾」をはじめ、産学官連携の更なる推進など、中小企業の経営支援に全力を挙げ取り組んでまいります。

また、地方行政再編の動きの中で、商工会議所自らも、こうした動きに対応した組織の変革が求められております。日本商工会議所では、商工会議所が合併するにあたり無用な負担が生じないよう経済産業省にお願いし、商工会議所法の改正など制度整備に向けた検討に取り組んでいるところです。他方で各地商工会議所におかれては、会員資格が拡大されたこともあり、多様化する会員ニーズにこたえるため、地域社会との協力や産学連携の機能強化など、その活

動の幅を今まで以上に広げていく必要があると存じます。

厳しい経済情勢の下、商工会議所に対する期待と役割は、ますます大きくなってきております。時代の要請にこたえて、会員の皆様のエネルギーをパワーに転換し、なお一層の影響力を発揮することができるよう努めていかなければなりません。更にその機能を高め、従来にも増して、地域の中核的な役割を果たしていく必要があります。特に地域経済が疲弊している中で、われわれ商工会議所こそが地域に根差した組織体として、地域中小企業が活力を持たなければ、地域も良くなり、ひいては日本も良くなり、との認識のもと、その活動を一段と加速して取り組まなければならないと考えています。

以上、年頭にあたり所懐の一端を申し述べましたが、本年も全国527の商工会議所、155万会員のネットワークをより強固なものにし、皆様と力を合わせ、地域経済の活性化とそれを支える中小企業のため、また日本経済の再生のために邁進したいと存じますので、皆様の一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。

商工会議所

—活動報告—



各部会視察

交通運輸部会と金融部会は11月19日に「刈谷ハイウェイオアシスとNTTソリューションズクエアPLAINET見学・懇親会」を開催し、第2東名の今後と最先端のIT技術を学びました。

また、建設部会は同月20日に「ソーラー発電と街づくり見学会」を開催し、三洋電機岐阜工場を見学し、三重県桑名市六華苑にて昼食と見学をしました。

商業部会と観光・サービス部会は合同で、同月25日に見学会「地震防災センターとなすび総本店」を開催し、35名の皆さんが参加。当日は、静岡県地震防災センターにて震度6の揺れを体験、耐震構造・地震防災につ



いて勉強し、東海地震へ備えるための知識を向上することができました。

工業部会は同月27日にアイシン・エイ・ダブリュ(株)にご協力をいただき、同社のQCサークル大会の視察会を開催。

当日は40名が参加をし、改善事例と運営事例の8件の活発な事例発表を見学しました。午後からは同社の堀田副社長による講演を聴講し、自社のQC活動の参考としていただきました。



12/1 年末防犯パトロール

まちづくりANJOは、安城警察署と南明治町内会連合会と「年末防犯パトロール」を実施しました。

当日は、年末特別警戒を実施するにあたり安城駅前地区を中心に、住民の皆さんが防犯意識を高めていただくとともに「安全安心のまちづくり」の一環として警察官とまちづくりANJ

〇関係者による合同パトロールを行いました。



12/2 年末慰問

愛知県警察官友の会(安城地区代表石原会頭)は、安城警察署にて年末慰問を行いました。



*お詫び

12月号の「安城商工会議所創立50周年記念式典」の「創立以来の会員」において稲垣邦弘(稲垣茶舗)さんが漏れておりましたのでお詫びいたします。

謹

賀

新

年

安城商工会議所

会頭
副会頭
専務理事
常議員

監事
議員

石原 勝成	後藤 昌彦	木谷 泰信	加賀 昭成	杉本 汎平	大見 和彦	沓名 令亨	三浦 哲	山本 泰資	稲垣 和彦	大見 哲久	片桐 弘	永谷 博茂	竹内 博昭	杉浦 實	平野 清巳	細井 英治	加藤登志雄	加藤 弘	兵藤 吉則	植村 律保	酒井 直司	奥田 法行	平岩 昌彦	松本 直樹	早川 澄男	神谷 昭司	鈴木 政次
稲垣 和秀	石川 正義	中村登一郎	友昭	雅次	昭	廣治	直士	恒樹	典男	成人	重基	水越	杉山	蜂谷	佐藤	富田	大見	加藤	高敏	健一	神谷	加藤	大仲	松原	鈴木	西村	三間 導雄
			小西紀久雄	谷口	杉浦	杉浦	加藤	大見	成瀬	富永	廣昌	勝宏	明秀	明敏	清治	育太	勝美	勝名	裕次	裕次	裕次	裕次	裕次	裕次	裕次	裕次	健一
			待田	鬼丸	横山登喜次	杉浦	大嶽	小笠原節夫	丸山	渡辺	稻垣柁二郎	原田	順彦	馬場園政信	山本	笹本	岡田	神谷	鈴木	鈴木	鈴木	加藤	中川	鈴木	石川	安藤	鈴木 道子
			清	重光	保	岩雄	光夫	正和																			

会 員 事 業 所 訪 問

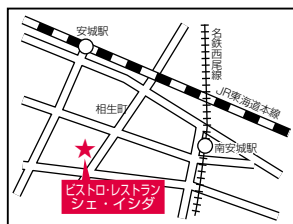


手作り ビーフシチューの店

RESTAURANT · BISTRO
シェ・イシダ

今回は錦町にある洋食店「ビストロ・シェ・イシダ」を紹介します。

三河のホテルとレストランで修業したシェフの石田博之さんが作る看板メニューの「ビーフシチュー（1520円）」は3日間かけて煮込み、お肉のほぐしと柔らかさが自慢。煮込み物がメインの当店では極上の牛舌を3時間かけ、じっくり煮込んだまろやかなコクと深い味わいの「タンシチュー（2290円）」とクセのないクリーミーな「魚貝類のクリームシチュー（1520円）」も好評です。セツトのパンとサラダの生ハムタイ



安城市錦町4-6
TEL 75-6263

(黒野)

休 月曜日
営 ランチ 11時～15時
ディナー 17時～22時30分
今年の冬は手作りがモットーの「ビストロ・シェ・イシダ」で温かいビーフシチューを味わってみてはいかがですか。



ブーコンは自家製。現在、石田さんは自ら猟で獲った鴨と雉を使い新メニューを研究中のこと。ご期待ください。

また、石田さんが講師の東邦ガス岡崎料理教室を3月9日に開催。専門店の味を勉強する絶好の機会です。

オススメ料理は低脂肪・低カロリー鶏肉として評判の三河赤鶏の炭火焼。抜群の旨味と歯ごたえが自慢です。自家製のつくねは温泉玉子といっしょにどうぞ。鶏だけでなく、一色の穴子や金沢の水タリイカなど厳選した素材を使っています。



炭焼き和食

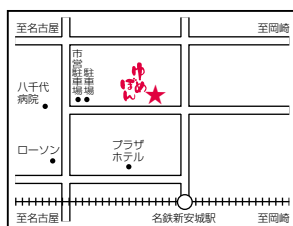
ゆめぼん
YUME-BON
Japanese Restaurant

今回紹介する事業所は、12月にオープンしたばかりの割烹料理の店、「ゆめぼん」。

割烹というとなんとなく敷居が高いイメージですが、「ゆめぼん」の店内は普通の割烹とは少し違う雰囲気。ジャズが流れ、間接照明のやわらかな空間に置かれていた苔の盆栽が和みのひとときをあたえてくれます。



料理に合ったお酒も豊富に用意しています。日本酒は全国の地酒をセレクト。焼酎は麦・芋・米・しそ・自然薯・れんこんなど取り揃えています。



安城市東栄町1-5-3
TEL 97-9351

(光岡)

休 月曜日
営 17時30分～23時
(ラストオーダー 22時30分)
また、店の奥には隠れ家と呼んでいる半個室が一つあり、女性なら3人まで入れます。カッブルで行くもよし。使い方はあな次第。

新安城駅前に生まれた新空間、「ゆめぼん」でこだわりの割烹アラカルト料理を是非ご賞味ください。



創立50周年記念事業
安城元気フェスタ2003



アトム
愛と夢と遊ぼう 安城元気フェスタ

